

**2025 年度 10 月入学・2026 年度 4 月入学
東京農工大学 大学院先進学際科学府修士課程
学生募集要項請求方法について**

(注意) この PDF ファイルを印刷して出願に用いることはできません。

出願を希望する方は、必ず募集要項の冊子入手し、綴じ込みの所定用紙を用いてください。

下記窓口にて配布中（土日、祝日を除く 8：30～17：15）

- ・小金井地区学生支援室 入学試験係（小金井キャンパス管理棟 1F）
- ・府中地区学生支援室「別室」先進学際科学府窓口（府中キャンパス農学部本館 1F）

募集要項の郵送を希望される方は、返信用封筒（角形 2 号・A4 サイズ）に切手（普通便 320 円・速達便 620 円）を貼って、下記住所までご請求ください。

なお、請求の際は、宛名の横に「先進学際科学府修士課程募集要項請求」と朱書きしてください。

郵送で請求する場合、出願期間までに十分な余裕を持って請求してください。

【ご請求・お問合せ先】

〒184-8588

東京都小金井市中町 2-24-16 管理棟 1F

東京農工大学小金井地区事務部学生支援室入学試験係

電話 042-388-7014（土日・祝日を除く 8:30～12:00, 13:00～17:15）

E-MAIL tnyushi@cc.tuat.ac.jp

2025年10月入学

2026年 4 月入学

大 学 院
先進学際科学府
先進学際科学専攻
修 士 課 程
学生募集要項

東 京 農 工 大 学

先進学際科学専攻のアドミッション・ポリシー (入学者受入方針)

先進学際科学専攻の養成する人材像及び教育課程での学修において求められる資質、素養、能力等は、以下のとおりである。

- ・ 専門分野における学部レベルの知識を持ち、関連する技術を習得している者。加えて複数の学問分野の視点や方法論に基づき学際的専門的知識や技術の習得に意欲を持つ者
- ・ 入学時には高度な最新情報・デジタル・数理技術に関する知識・技術を十分に習得できていなくても、進学にあたってこれらの習得に意欲を持つ者
- ・ 現代社会の複雑な問題について理解し、その中から様々な課題を自ら提案し、その解決に必要な交渉力や思考力、協働学習能力や折衝力・検証能力を身につけ、解決へと導く能力の習得に意欲を持つ者
- ・ 産業界における国際的なニーズの潮流を理解し、卓越したコミュニケーション力により国際社会で活躍するために必要な基本的な語学力（英語力）を持つ者

重 要

指導予定教員との連絡について

出願にあたっては、志望する指導予定教員へ連絡をとり、研究内容及び学力試験日程等の確認を必ず行ってください。

また、合格した場合は、指導予定教員へ連絡し、今後の研究計画等の打ち合わせを必ず行ってください。

本要項に記載した情報は令和7年（2025年）4月時点の内容です。

本要項の公開後であっても、選抜方法や日程等に変更が生じる可能性があります。

変更のお知らせは本学ホームページの「入試情報＞大学院：入試情報＞重要なお知らせ」に掲載しますので、随時ご確認いただくようお願いします。

【本学ホームページ「重要なお知らせ」URL及びQRコード】

https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi_daigakuin/info/



2025年10月入学 2026年4月入学
東京農工大学大学院
先進学際科学府 先進学際科学専攻
修士課程学生募集要項

本学府に関する概要、所属教員の研究内容等については別添案内を参照のこと。

1 募集専攻・募集人員等

専攻名	コース	募集人員
先進学際科学専攻 (修士課程) 入学定員：99名	予測情報学コース	30名
	資源・エネルギー科学コース	23名
	健康・福祉科学コース	23名
	食料・環境科学コース	23名

注) 募集人員には、外国人留学生特別選抜及び社会人特別選抜を含む。

2 出願資格

(1) 一般選抜

次の各号のいずれかに該当する者とする。

- ① 大学を卒業した者及び入学する月の前までに卒業見込みの者。
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び入学する月の前までに学士の学位を授与される見込みの者。
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び入学する月の前までに修了見込みの者。
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び入学する月の前までに修了見込みの者。
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして、当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び入学する月の前までに修了見込みの者。
- ⑥ 専修学校の専門課程で、文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び入学する月の前までに修了見込みの者。
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）。
- ⑧ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定する者に限る。）において、修業年限が三年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって⑤号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者。
- ⑨ 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学する月の1日現在22歳に達した者。

- ⑩ 入学する月の前までに大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学府が所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者。ただし、10月入学希望者にあつては、2025年9月卒業見込みの者、4月入学希望者にあつては、2026年3月卒業見込みの者を除く。

注) 1. 「出願資格⑨⑩」に該当する者及び「学校教育における課程が16年に満たない者」の認定については、出願資格認定の事前審査を行う。(8頁「出願資格認定の事前審査について」を参照のこと)

2. 「出願資格①～⑦」に該当する者は、筆答試験免除を希望することができる。ただし、本学府修士課程への入学を第一希望とする者に限る。(4頁「選抜方法」を参照のこと)

(2) 外国人留学生特別選抜

次の1)、2)のすべてに該当し、①～⑥のいずれかに該当する者とする。

- 1) 日本国籍を有しない者(日本国永住許可を得ている者は除く。)
- 2) 出入国管理及び難民認定法において、大学院入学に支障のない在留資格を有する者又は受験の際に有する見込みのある者で、次の各号のいずれかに該当する者。
 - ① 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び入学する月の前までに修了見込みの者。
 - ② 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び入学する月の前までに修了見込みの者。
 - ③ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして、当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び入学する月の前までに修了見込みの者。
 - ④ 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定する者に限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者。
 - ⑤ 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学する月の1日現在22歳に達した者。
 - ⑥ 入学する月前までに大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学府が所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者。ただし、10月入学希望者にあつては、2025年9月卒業見込みの者、4月入学希望者にあつては、2026年3月卒業見込みの者を除く。

注)「出願資格⑤⑥」に該当する者及び「学校教育における課程が16年に満たない者」の認定については、出願資格認定の事前審査を行う。

(8頁「出願資格認定の事前審査について」を参照のこと)

(3) 社会人特別選抜

次に該当する者とする。

一般選抜の出願資格(⑩を除く)に加え、出願する時点で各種研究機関、教育機関又は企業等に1年以上勤務中の者、又は最終学校卒業後1年以上職にあった者。

注)「出願資格⑨」に該当する者については、出願資格認定の事前審査を行う。

(8頁「出願資格認定の事前審査について」を参照のこと)

3 出願期間

2025年6月23日(月)～8月1日(金)まで

窓口受付時間：9時30分～11時30分、13時30分～16時

※筆答試験免除を希望する者は、2025年6月2日(月)～6月3日(火)までの間に出願すること。

4 出願手続

出願にあたっては、出願書類を出願期間中に小金井地区学生支援室入学試験係に持参又は郵送すること。郵送する場合は、書留速達とし、出願期間中に小金井地区学生支援室入学試験係に到着したものを受理する。

(1) 出願書類

出 願 書 類		注 意 事 項
A	入 学 志 願 票 (所 定 用 紙)	1. 志望教育研究分野欄には、出願者が志望する教育研究分野を第二志望まで記入することができる。また、指導予定教員欄には出願者が希望する指導教員名を記入すること。 2. 志望コースが2つにわたる場合、専門の口述試験は両志望コースで受験するものとする。
B	写 真 票 ・ 受 験 票 (所 定 用 紙)	1. 写真票・受験票には、志願者本人と確認できる写真（脱帽上半身で4 cm×3 cm）を貼付すること。 2. 志望教育研究分野欄には、志願票に記入したものと同一の内容を記入すること。
C	卒業（見込）証明書 又 は 学 位 授 与 (申 請) 証 明 書	1. 出願資格①、③に該当する者は、出身大学（学部）長が作成した卒業（見込）証明書とする。 2. 出願資格②に該当する者は、学位授与機構長が作成した学位授与（申請）証明書若しくは、出身学校長が作成した学位授与申請証明書。 3. 本学卒業見込みの者及び出願資格認定の事前審査に合格した志願者は提出不要。
D	成 績 証 明 書	1. 最終卒業の学校（学部）長が作成し厳封されたもの。 2. 本学卒業見込みの者は、提出不要。 3. 出願資格認定の事前審査に合格した志願者は、既に事前審査で提出してあるので、提出不要。
E	外 部 テ ス ト の ス コ ア シ ー ト	1. 一般選抜に該当する者（筆答試験免除を希望する者は除く。ただし、筆答試験免除が不合格となった際には提出する必要がある）。 以下のうちいずれか1つのスコアシートの <u>原本及びコピー（いずれか一方のみは不可）</u> を出願時に提出 ・ TOEIC L&R 公開テストのOfficial Score Certificate（公式認定証） ・ TOEIC-IP テスト（本学実施に限る）のInstitutional Program (IP) Score Report（個人成績表） ・ TOEFL-iBT（Home Edition含む）のTest Taker Score Report（受験者用控えスコア） ・ TOEFL-ITP（本学実施に限る）のTest Taker Score Report（受験者用控えスコア） 2. 当該試験願書提出期限から遡って2年以内に受験しているものに限り。 3. スコアシートは合格判定の一部として利用する。 4. 持参による出願の場合、スコアシート原本は確認のうえ、その場で返却する。 郵送による出願の場合、スコアシート原本は受験票と共に返送する。 5. 一度提出したスコアシートの差し替えは認めない。 6. 出願書類として提出するスコアシートは、すべて原本とする。ETSのサイトからダウンロードしたPDF版を用いて出願することはできない。
F	志 望 理 由 書 (所 定 用 紙)	1. 社会人特別選抜に該当する者。 2. 出願資格認定の事前審査に合格した志願者は、既に事前審査で提出してあるので、提出不要。
G	業 績 報 告 書	社会人特別選抜に該当する者のみ提出すること。随意様式とし、在職中の業績内容の概要を記載したもの（1,000字程度）とする。その他に、研究論文、技術報告書、特許・実用新案等がある場合、その業績を表す文書等の写しも併せて提出すること。
H	学 歴 等 調 書 (所 定 用 紙)	1. 外国人及び出願資格③ ⑨ ⑩に該当する者。 2. 出願資格認定の事前審査に合格した志願者は、既に事前審査で提出してあるので、提出不要。
I	入 学 検 定 料	30,000円〔入学検定料払込用紙に志願者の住所・氏名（フリガナ）を記入のうえ、支払期限までに郵便局窓口で支払い、「振替払込受付証明書」を入学検定料納付確認票に貼り付けて本学に提出すること。〕 ※入学後の国費外国人留学生の奨学金支給延長が決定している外国人留学生は納入不要。

J	受付用シール及び 連絡受信先シール (所定用紙)	必要事項を記入すること。提出後、住所等の変更があった場合は速やかに小金井地区学生支援室入学試験係に連絡すること。
K	その他	1. 外国人は、住民票の写し（国籍等、在留資格、在留期間及び在留期間の満了の日が記載されたものに限る。）又はパスポートの写しを提出すること。 2. 国費留学生は、国費外国人留学生証明書を提出すること。ただし、本学に在籍中の国費留学生は提出不要。 3. 社会人特別選抜に該当する者は、在職証明書又は在職期間証明書を提出すること。 4. 郵送で出願する場合は、受験票返送用として郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手460円（簡易書留）を貼り付けた定型封筒（長形3号）を同封すること。 【8月1日までに、受験票が届かない場合は、p4「(1)出願書類提出先及び問い合わせ先」記載の入学試験係に連絡すること。】

(2) 出願書類提出先及び問い合わせ先

〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16

東京農工大学 小金井地区学生支援室入学試験係

東京農工大学小金井キャンパス管理棟（1階）

電話 042（388）7014（直通）

5 選抜方法

入学試験は、下記の日程で実施する。

[1] 一般選抜

一般選抜は、学力検査各科目を総合的に評価し、4段階評価により合否判定を行う。

ただし、筆答試験免除を希望する者に対しては、提出された成績証明書等及び口述試験により資格判定を行う。

(1) 筆答試験免除による選抜

① 出願受付期間 2025年6月2日（月）～6月3日（火）

② 口述試験実施日 2025年6月9日（月）～6月11日（水）の内いずれか1日（出願時に案内）

③ 口述試験の結果は、2025年6月20日（金）に発送する。

資格判定の結果、筆答試験を免除されなかった者は、次の(2)により筆答試験及び口述試験を受験することができる。

④ 合格者は、2025年9月5日（金）に「(2) 筆答試験及び口述試験による選抜」の志願者と併せて発表する。

(2) 筆答試験及び口述試験による選抜

① 学力検査（筆答及び口述）科目

試験科目等	試験形式
外国語（英語） 100点満点	1) 提出された外部の英語資格試験のスコアシートにより判定する。TOEICのスコアを100点満点に換算する。 2) 本学府が定めるTOEIC以外（TOEFL iBT、TOEFL ITP）の外部テストスコアのTOEICスコアへの換算については小金井地区学生支援室入学試験係にお尋ねください。 3) TOEFL iBTのスコアについては、Test Dateスコアを評価の対象とします（MyBestスコアは評価の対象としません）。 ※提出方法等は3頁「(1)出願書類」の「E 外部テストのスコアシート」を参照のこと。
基礎 200点満点	筆答試験 以下の13題の中から任意の4題を選択する。 1. 解析学及び線形代数学、 2. フーリエ及びラプラス変換、 3. 確率及び統計学 4. 力学、 5. 電磁気学、 6. 情報基礎、 7. 物理化学、 8. 有機化学、 9. 無機化学、 10. 細胞生物学、 11. 生理・生化学、 12. 生態学、 13. 環境学
専門 100点満点	口述試験

② 学力検査の日時及び場所

月 日	時 間	科 目	場 所
8月25日（月）	10：00～11：40	基 礎 （筆答試験）	東京農工大学小金井キャンパス内（詳細については、出願時に案内を配布する。）
8月26日（火）	9：00～15：00（予定）	専 門 （口述試験）	東京農工大学小金井キャンパス内（詳細については、出願時に案内を配布する。）

[2] 外国人留学生特別選抜

外国人留学生特別選抜は、下記の日程で行い、口述試験と成績証明書を総合して合否判定を行う。

学力検査の日時及び場所

月 日	時 間	科 目	場 所
8月26日（火）	15：00～16：00（予定）	口 述 試 験	東京農工大学小金井キャンパス内（詳細については、出願時に案内を配布する。）

[3] 社会人特別選抜

社会人特別選抜は、下表に従って、各種研究機関、教育機関又は企業等での経験・研究等について、学力検査（口述試験）、成績証明書、業績内容等を総合して合否判定を行う。

学力検査の日時及び場所

月 日	時 間	科 目	場 所
8月26日（火）	15：30～17：00（予定）	口 述 試 験	東京農工大学小金井キャンパス内（詳細については、出願時に案内を配布する。）

6 合格者発表

2025年9月5日（金）午前10時から3日間本学ホームページ（<https://www.tuat.ac.jp>）に掲載する。

合格者には合格通知書等を郵送する。

7 入学手続

(1) 入学手続期日

- ① 2025年10月入学者 2025年9月12日（金）入学手続きの詳細は別途通知する
- ② 2026年4月入学者 2026年3月16日（月）入学手続きの詳細は別途通知する

(2) 入学に要する費用

- ① 入学料
282,000円
- ② 授業料
年額 642,960円（前期分授業料 321,480円、後期分 321,480円）
ただし、在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される場合がある。
入学時には、本学指定の学生教育研究災害傷害保険料等の諸経費が必要となる。

(3) 必要書類等

在職のまま入学を希望する者は所属長等の入学承諾書（所定用紙）を提出しなければならない。
また、他の大学院に在学中の者は退学証明書を提出しなければならない。なお、提出できない場合は入学許可を取り消すことがある。

(4) その他

障害（学校教育法施行令第22条の3に定める傷害の程度）等のある者で受験上および修学上特別な措置を必要とする者は、志望指導教員および小金井地区学生支援室入学試験係へ出願前のできるだけ早い時期に相談すること。申請内容によっては、試験日までに対応できず、配慮できないこともあるので、なるべく早く申し出ること。

8 注意事項

(1) 出願に当たっては、志望する指導予定教員に連絡し、事前に確認を得ておくこと。

- (2) 学力検査には、必ず受験票を携帯すること。
- (3) 試験日には、筆記用具を持参すること。
- (4) 出願手続後における提出書類の内容変更は認めない。
- (5) 本要項及び大学から指示する諸事項を守らない場合は、受験できない場合がある。
- (6) 入学試験に関する照会は、4頁に記載の出願書類提出先とする。
- (7) これ以外の試験に関する注意事項は、出願時に配布する。
- (8) 納入した検定料はいかなる理由があっても払い戻さない。
- (9) 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人東京農工大学安全保障輸出管理規程」を定め、学生の受入に際し厳格な審査を行っている。
規制事項に該当する場合は、本学から経済産業省（経産省）への許可申請が必要となり、すぐに教育が受けられない場合や研究ができない場合がある。また、経産省が国際平和・安全の維持の観点から申請を不許可とした場合、結果的に本学での教育が受けられない場合や研究ができない場合があるので、注意すること。
- (10) 試験前日または当日に災害等が発生し、試験の実施に大きな問題が生じた場合は、以下のウェブサイトに対応を掲載する。東京農工大学トップページ＞ニュース <https://www.tuat.ac.jp/NEWS>
- (11) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」および「国立大学法人東京農工大学個人情報の保護に関する規程」に基づいて、次のとおり取り扱う。
 - 1. 出願書類に記載された個人情報については、① 入学者選抜（出願処理、選抜実施）、② 合格発表、③ 入学手続業務を行うために利用する。
 - 2. 入学者選抜に用いた試験成績等は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用する。
 - 3. 入学者の個人情報については、① 教務関係（学籍、修学指導等）、② 学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③ 授業料徴収に関する業務を行うために利用する。
 - 4. 上記1.～3.の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがある。受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部または一部を提供する。

9 教育研究分野教員一覧

教員の連絡先はHPを参照のこと。<https://www.tuat.ac.jp/ais/staff/>

予測情報学コース

教育研究分野名	教 員 名
水 資 源 ・ 生 態 水 理 学	教 授 福 田 信 二
環 境 汚 染 解 析	教 授 中 嶋 吉 弘
生 態 ・ 行 動 メ カ ニ ズ ム	教 授 小 山 哲 史
細 胞 工 学 ・ 遺 伝 子 解 析	教 授 篠 原 恭 介
M E M S / N E M S	教 授 岩 見 健 太 郎
画 像 認 識 ・ デ ー タ 解 析	教 授 堀 田 政 二
機 械 シ ス テ ム 設 計	准教授 大 島 草 太
認 識 制 御 工 学	准教授 山 田 宏 樹
農 業 水 利 学	准教授 浅 田 洋 平
創薬化学・ケミカルバイオロジー ・腫瘍生物学	准教授 鈴 木 康 規

資源・エネルギー科学コース

教育研究分野名	教 員 名
資 源 開 発 ・ 触 媒 技 術	教 授 銭 衛 華
太 陽 電 池 材 料 開 発	教 授 荻 野 賢 司
省 エ ネ シ ス テ ム 開 発	教 授 秋 澤 淳
微粒子・物質移動プロセス	教 授 Wuled Lenggoro
蓄電池・電池材料開発	教 授 富 永 洋 一
省 エ ネ 半 導 体 開 発	教 授 村 上 尚
エ ネ ル ギ ー シ ス テ ム 統 合	准教授 池 上 貴 志
非 線 形 ・ 非 平 衡 系	准教授 花 崎 逸 雄

健康・福祉科学コース

教育研究分野名	教 員 名
メ デ イ ア 情 報 学	教 授 藤 波 香 織
医 療 セ ン シ ン グ 技 術	教 授 石 田 寛
ロ ボ テ ィ ク ス	教 授 水 内 郁 夫
電 磁 波 工 学	教 授 有 馬 卓 司
生 体 分 光 計 測 技 術	教 授 西 舘 泉
機械学習・自然言語処理	准教授 古 宮 嘉 那 子
データ駆動型予測制御	准教授 瀋 迅
バイオエレクトロニクス	講 師 田 畑 美 幸

食料・環境科学コース

教育研究分野名	教 員 名
環 境 微 生 物 ・ 土 壌 管 理	教 授 豊 田 剛 己
バ イ オ マ ス 材 料 開 発	教 授 梶 田 真 也
細 胞 制 御 ・ 環 境 管 理	教 授 梅 澤 泰 史
植 物 ゲ ニ ム ・ 応 用 昆 虫 学	教 授 鈴 木 丈 詞
環 境 計 測 技 術	准教授 赤 井 伸 行
地 盤 環 境 学	准教授 橋 本 洋 平
光 触 媒 技 術 開 発	准教授 中 田 一 弥
RNA生物学、生物情報学、 細 胞 生 物 学	准教授 庄 司 佳 祐

10 出願資格認定の事前審査について

出願資格の認定については、以下のとおりに事前審査を行うので、事前審査申請書類受付期間中に必要書類をそろえ小金井地区学生支援室入学試験係に提出すること。

(1) 出願資格認定を要する者

- 1) 一般選抜の出願資格⑨⑩に該当する者。
- 2) 外国人留学生特別選抜の出願資格⑤⑥に該当する者。
- 3) 社会人特別選抜希望者で、一般選抜の出願資格⑨に該当する者。
- 4) 学校教育における課程が16年に満たない者。

(2) 事前審査申請書類受付日時

受付期間……2025年6月2日（月）～6月3日（火）

受付時間……9時30分～11時30分、13時30分～16時

受付場所……小金井キャンパス管理棟（1階）小金井地区学生支援室入学試験係

(3) 必要書類

事前審査申請書	所定用紙
最終学校の成績証明書及び卒業証明書	1) 最終学校長が作成し厳封したもの 2) 出願資格⑩については、成績証明書のみ 3) 出願資格⑨については、卒業後10年以上経過した者は卒業証明書のみ
志望理由書	所定用紙 日本語横書きで2000字程度にまとめること
学歴等調書	所定用紙
研究報告書等	1) A4用紙を使用し書式自由 2) 印刷物等がある場合は代用可 3) 出願資格⑨に該当する者のみ提出すること

(4) 事前審査日時

詳細は、おって通知する。

(5) 事前審査結果発表

2025年6月20日（金）に郵送する。

(6) 出願資格が認定された者の出願手続

事前審査の結果、出願資格の認定を受けた者は、一般志願者と同様の出願手続を行うこと。

(7) その他

一般選抜の出願資格⑩、外国人留学生特別選抜の出願資格⑥により本学府修士課程に入学した場合、学部学生としての学籍上の身分は退学となる。これにより、各種国家試験等の受験資格で大学の学部卒業が要件となっているものについては受験資格がないことになるので十分留意すること。ただし、大学改革支援・学位授与機構に申請し、審査及び試験に合格した場合は、学士の資格を取得することができる。

11 試験に関する問い合わせ先

〒184-8588 東京都小金井市中町2丁目24-16 ☎(042)388-7014
東京農工大学 小金井地区学生支援室入学試験係

東京農工大学案内図

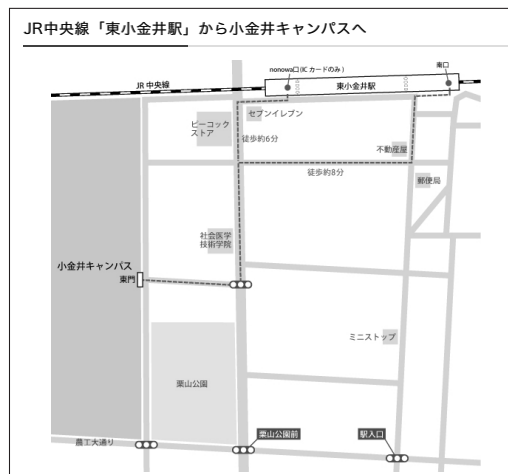


◎交通機関

小金井キャンパス

JR中央線 東小金井駅 (新宿から約22分・立川から約12分)

nonowa口から徒歩約6分、南口から徒歩約8分



2025年 10 月入学

東京農工大学大学院先進学際科学府
先進学際科学専攻修士課程

入 学 志 願 票

受 験 番 号
※

筆答試験免除を		☐ 申請する。		☐ 申請しない。	
指導予定教員にコンタクトをとったか		☐ はい			
一 般 選 抜・外国人留学生特別選抜・社会人特別選抜 (希望する選抜に○印をつける)					
コ ー ス 名		教育研究分野名		指導予定教員名	
(第一志望)		(第一志望)			
(第二志望)		(第二志望)			
ふ り が な 氏 名					男・女
生 年 月 日	年 月 日		生		
本 籍 国籍又は地域	都・道・府・県 国・地域				
現 住 所	(〒 -)		電話		
			E-mail		
連 絡 場 所	(〒 -)		電話		
出 願 資 格	大学 学部 卒業・卒業見込 年 月				
学 歴 及 び 職 歴	年 月 立		高等学校 卒業 高等専門学校		
	年 月		大学 学部 入学 編入学		
	年 月		大学 学部 卒業 卒業見込		
	年 月				
	年 月				
	年 月				

注) 1 ※印欄には記入しないこと。

2 該当する文字を○で囲むこと。

2025年
10月入学

受 験 番 号
※

東京農工大学大学院
先進学際科学府
先進学際科学専攻
修士課程
写 真 票

ふりがな 氏 名	
生年月日	年 月 日生

コ ー ス 名	指導予定教員名
(第一志望)	
(第二志望)	

写真貼付欄
1. 写真は脱帽上半身 4 cm × 3 cm。
2. 全面に糊付する こと。

注) 1 ※印欄には記入しないこと。

2025年
10月入学

受 験 番 号
※

東京農工大学大学院
先進学際科学府
先進学際科学専攻
修士課程
受 験 票

ふりがな 氏 名	
生年月日	年 月 日生

コ ー ス 名	指導予定教員名
(第一志望)	
(第二志望)	

注) 1 学力検査の際は必ず本票を机上におくこと。
2 ※印欄には記入しないこと。

2026年 4 月入学

東京農工大学大学院先進学際科学府
先進学際科学専攻修士課程

入 学 志 願 票

受 験 番 号
※

筆答試験免除を		☐ 申請する。		☐ 申請しない。	
指導予定教員にコンタクトをとったか		☐ はい			
一 般 選 抜・外国人留学生特別選抜・社会人特別選抜 (希望する選抜に○印をつける)					
コ ー ス 名		教育研究分野名		指導予定教員名	
(第一志望)		(第一志望)			
(第二志望)		(第二志望)			
ふ り が な 氏 名					男・女
生 年 月 日	年 月 日		生		
本 籍 国籍又は地域	都・道・府・県 国・地域				
現 住 所	(〒 -)		電話		
			E-mail		
連 絡 場 所	(〒 -)		電話		
出 願 資 格	大学				
	学部 学科				
学 歴 及 び 職 歴	年 月 立		高等学校 卒業 高等専門学校		
	年 月		大学		学部 入学 編入学
	年 月		大学		学部 卒業 卒業見込
	年 月				
	年 月				
	年 月				

注) 1 ※印欄には記入しないこと。

2 該当する文字を○で囲むこと。

2026年
4月入学

受 験 番 号
※

東京農工大学大学院
先進学際科学府
先進学際科学専攻
修士課程
写真票

ふりがな 氏 名	
生年月日	年 月 日生

コース名	指導予定教員名
(第一志望)	
(第二志望)	

写真貼付欄
1. 写真は脱帽上半身 4cm×3cm。
2. 全面に糊付すること。

注) 1 ※印欄には記入しないこと。

2026年
4月入学

受 験 番 号
※

東京農工大学大学院
先進学際科学府
先進学際科学専攻
修士課程
受験票

ふりがな 氏 名	
生年月日	年 月 日生

コース名	指導予定教員名
(第一志望)	
(第二志望)	

注) 1 学力検査の際は必ず本票を机上におくこと。
2 ※印欄には記入しないこと。

学 歴 等 調 書

【外国人、出願資格③⑨⑩により出願する者】

フリガナ		受験番号	※
氏 名	⑩	性 別	男 ・ 女
生 年 月 日	年 月 日 (歳)	国 籍	

学 歴		学 校 名	所 在 地	正 規 の 修 学 年 数	入 学 年 月 卒 業 年 月	学 位 ・ 資 格
小 学 校 又 は 初 等 教 育				年	年 月 年 月	
中 学 校 又 は 中 等 教 育				年	年 月 年 月	
高 等 学 校 又 は 中 等 教 育				年	年 月 年 月	
大 学 又 は 高 等 教 育				年	年 月 年 月	
				年	年 月 年 月	
				年	年 月 年 月	
以上を通算した全学校教育修学年数				年	年	

職 歴		勤 務 先	所 在 地	勤 務 時 間	役 職	勤 務 内 容
				年 月 年 月		
				年 月 年 月		
				年 月 年 月		
以上を通算した全勤務年数				年		

【出願資格⑨⑩により出願する者】

年 月 日

事前審査申請書

東京農工大学大学院
先進学際科学府長殿

志願者^{ふりがな}氏名

印

今般、貴大学大学院先進学際科学府先進学際科学専攻修士課程
に入学を志願するに当たり、事前審査を受けたく、所定の書類を
添えて申請しますので、よろしく申し上げます。

【社会人特別選抜に該当する者、出願資格⑨⑩により出願する者】

志 願 者 番 号

※

志 望 理 由 書

東京農工大学大学院先進学際科学府先進学際科学専攻（修士課程）への入学
志望者、私 _____ は下記により志望します。

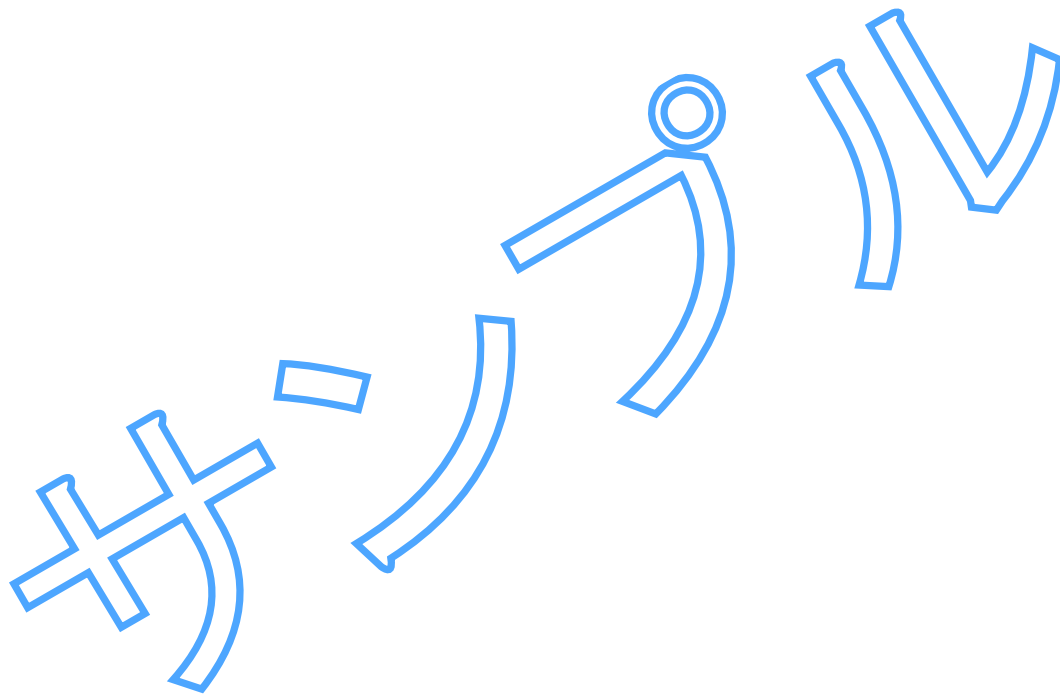
年 月 日

所属・職名等 _____

氏 名 _____

◎ 志望理由、過去の研究歴や職務内容と修士課程において希望する研究内容との関係等について
（日本語で2,000字以内にまとめる）記入してください。





入 学 承 諾 書

氏 名

このたび、上記の者が在職のまま貴大学大学院先進学際科学府
先進学際科学専攻（修士課程）に入学することを承諾します。

年 月 日

東京農工大学大学院
先進学際科学府長殿

住 所

所属機関

所 属 長

印

入学検定料納付確認票

受験番号	※
------	---

「振替払込受付証明書」を
貼り付けてください。

(注意)

1. 郵便局・ゆうちょ銀行の受付
日附印がないものは無効です。
2. 振替払込受付証明書の所定欄
に志願者住所・氏名を必ず記
入してください。
3. 振替払込請求書兼受領証は大
切に保管し、ここに添付して
はいけません。
4. 納入された入学検定料は原則
返還しません。

※印欄は記入しないでください。

入学検定料払込用紙

- ・本払込用紙に、志願者（ご依頼人）の住所・氏名（フリガナ）を記入のうえ、支払期限までに郵便局・ゆうちょ銀行窓口でお支払いください。
- ・右端の「振替払込受付証明書」を、入学検定料納付確認票に貼り付けて提出してください。（受付局日附印のないものは無効）
- ・「振替払込請求書兼受領証」は受領証書となります。改めて本学から受領証書は発行いたしませんので、大切に保管してください。

切 り 取 っ て ご 使 用 く だ さ い

払 込 取 扱 票

00		口座記号番号										金額	千	百	十	万	千	百	十	円			
0	0	1	2	0	8		4	6	3	4	2	6				3	0	0	0	0			
加入者名 国立大学法人 東京農工大学													料金										
※ 入 学 検 定 料 東京農工大学 大学院先進学際科学府 先進学際科学専攻修士課程 支払期限 出願期間末日 必ず窓口で払い込み、ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。																							
ご依頼人 志願者住所（郵便番号） ※ 志願者氏名（フリガナ） （電話番号 - -） 様													日 附 印										

裏面の注意事項をお読みください。（ゆうちょ銀行）（私製承認第43999号）
これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	0	1	2	0	8														
加入者名	国立大学法人 東京農工大学																			
金額	千	百	十	万	千	百	十	円												
					3	0	0	0	0											
ご依頼人	志願者氏名（フリガナ） ※ 様																			
料金	（消費税込み）		日 附 印																	
備考	円																			

振替払込受付証明書（お客さま用） 〔大学提出用〕

（払込人⇒郵便局⇒払込人）

口座記号番号	00120-8-463426																			
加入者名	国立大学法人 東京農工大学																			
金額	千	百	十	万	千	百	十	円												
					3	0	0	0	0											
ご依頼人住所氏名	※（志願者住所氏名）																			
入学検定料 大学院先進学際 科学府 受付局日附印の ないものは無効										日 附 印										

（私製承認東京貯金事務センター第1232号）

① 入学検定料は、必ずこの払込用紙を使用して郵便局・ゆうちょ銀行で払い込んでください。

② 払込の際に日附印を押印した「振替払込受付証明書」を受け取り、入学検定料納付確認票の指定欄に貼り付けて提出してください。

(注意)

入学者住所、氏名欄に記入漏れがないか、郵便局・ゆうちょ銀行の日附印が漏れていないか、確認の上提出してください。

(記入漏れ、日附印のないものは無効となります。)

(ご注意)

・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内には一きりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。

・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。

・この用紙による、払込料金は、ご依頼様が負担することとなります。

・ご依頼様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。

・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収 入 印 紙
3 万円以上
貼 付

印

この場所には、何も記載しないでください。

先進学際科学専攻（修士課程）

- ① ※印欄は記入しないでください。
- ② このシールは、台紙にのり付けされたままの状態で提出してください。
- ③ 教育研究分野名、指導予定教員は、7 頁を参照してください。

受 付 用 シ ー ル

氏 名	性別	出 身 大 学	コース名	教育研究 分野名	指導予定 教員	入 学 期	学 籍 番 号 (本学卒業) (見込み者)	備 考
ふりがな	男・女	大学 学部 学群	学科 学類 課程	第1		2025年10月		※
				第2		2026年 4 月		
年 月 日生				年 月卒業・卒業見込・在学中				

連 絡 受 信 先 シ ー ル

- ・郵便番号、住所及び氏名を4枚記入してください。
- ・住所及び氏名は正確に記入してください。また、出願後、住所を変更した場合は、すみやかに届け出てください。

郵便番号

〒 -

住 所

氏 名

殿

(※)

)

〒 -

殿

(※)

)

〒 -

殿

(※)

)

〒 -

殿

(※)

)